



新たなスタート、二十歳を祝う会

8月14日、深浦町役場町民文化ホールにて二十歳を祝う会が開催されました。今年は46人が二十歳を迎え、式典には34人が出席し、門出を祝いました。

式典では、長谷川姫花さん（北金2区）が代表でお礼の言葉を述べ、「成人としての自覚を強く持ち、周囲の人への感謝を忘れず、責任ある行動をしていきましょう」と呼びかけました。

式典終了後には、五能線90周年記念式典で掘り起こされたタイムカプセルが開封され、壇上に上がった代表者は恥ずかしそうに10年前自分宛に書いた手紙の内容を読み上げ、会場は笑いに包まれました。

式典終了後のアトラクションでは、それぞれの中学校ごとに席につき、久しぶりに再会した旧友と会話したり、写真撮影したり楽しんでいました。当時担任を務めていた恩師のインタビュー映像も放映され、懐かしの恩師との画面越しの再会を喜んでいました。アトラクション終了後には、フォトブースで中学校ごとに記念撮影を実施。華やかに飾られたフォトブースで思い思いのポーズで写真を撮り、青春時代を一緒に過ごした仲間たちと楽しいひとときを満喫していました。

